

令和6年度 高知県立日高特別支援学校 高知しんほんまち分校 学校運営協議会

＜ 委 員 ＞

中山 就介（塩田町町内会 会長）

北岡 伊並（柴田町町内会 会長）＊欠席

松本 真弓（日高特別支援学校 高知しんほんまち分校 PTA役員）

大畑 裕子（日高特別支援学校 高知しんほんまち分校 PTA役員）

片岡 拓也（サンガリア商事株式会社 専務取締役）

澁谷 文香（就労サポートセンターかみまち 所長）＊欠席

武内 正志（こうち若者サポートステーション 所長）

松崎 梨沙（高知市社会福祉協議会地域協働課 地域福祉コーディネーター）

宮地 暁男（高知学園短期大学 幼児保育学科 准教授）

松田 真一（日高特別支援学校校長）＊欠席（代理出席：日高特別支援学校副校長）

令和6年度 第2回学校運営協議会 記録

- 1 開催日時 令和7年1月31日（金）15：30～17：00
- 2 場 所 高知しんほんまち分校 多目的室
- 3 開 会 副校長挨拶
- 4 議 事
 - （1）令和6年度学校経営計画・年度末評価について
 - （2）令和7年度学校経営計画について
 - （3）意見交換
 - （4）その他

5 議事概要

（1）令和6年度学校経営計画 年度末評価について

重点取組項目ごとにスライド資料と、学校評価アンケート結果を参考にして説明。
評価指標に基づく学校評価は、重点取組項目1は「B」、項目2は「B」、項目3は「A」、項目4は「A」、項目5は「B」、と提案。

＜学校関係者評価：意見交換＞

＜重点取組項目１＞ 主体性を育む授業づくり・授業改善

- ・授業や体験的な学習ともに多岐にわたる内容に取り組んでいることが分かる。
- ・授業では、プリント学習だけではなく、具体物を使い、生活につながるよう工夫されている。
- ・選挙の時に投票所に子どもを連れて行った際、子どもは「学校でやった」と投票の流れを覚えており、体験したことが力になっていると感じた。
- ・修学旅行を題材に他教科と横断的に学習したことで、興味がわき、旅行の体験と学習したことが結びついている。これからも続けてほしい。

・学校提案のとおり、評価は「B」とする。

＜重点取組項目２＞ 社会生活・職業生活に必要な力の育成

- ・実習生を受け入れると、２週間の現場実習で、初日から最終日まで大きな成長が見られる。有意義な学習になっていると感じる。
- ・ステップアップシートに関して、教職員の中に活用できていない方がいるということはシート自体が難しいのではないかと思った。難しければ改善し、使いやすいものにしていくと良いのではないか。
- ・余暇活動の充実は将来とても大切。大人になって、仕事以外の楽しみを見つけることが難しい方がいる。学生のころから取り組んでいるのはいいことだと思う。
- ・軽音楽部の校外での発表の場として、地域と一緒に考えることができる。

・学校提案のとおり、評価は「B」とする。

＜重点取組項目３＞ 地域貢献

- ・地域清掃や公民館清掃は、住民パワーで行うことが難しくなっている地域が多い。学校が授業の一環で清掃を行うことは、地域のニーズに合っていて良い取組だと思う。
- ・町内の住民が生徒を見かけたら、感謝の意を声掛けて伝えることは大事。町内会

でも生徒に声をかけるよう伝え合う。

- ・地域と学校のつながりは大切なこと。地域貢献の意識をもつ良い取組。

・学校提案のとおり、評価は「A」とする。

〈重点取組項目4〉 地域防災

- ・計画的に防災教育が進められていると思う。
- ・これまでとパターンを変えた避難訓練や防災食を使った調理の体験などこれから取組を進めてほしい。

・学校提案のとおり、評価は「A」とする。

〈重点取組項目5〉 働き方改革

- ・ICT活用に関して、得意不得意にかかわらず全員が使いやすくなるよう研修など行っている。今後も継続して取り組んでほしい。

・学校提案のとおり、評価は「B」とする。

(2) 令和7年度学校経営計画について

重点取組項目と取組内容について概要説明を行い、提案のとおり承認。

6 閉会 ・副校長謝辞